

<b>ピリミルスファン・フェノキサスルホン・ベンゾビスクロン剤</b> <b>ベンケイ</b> <b>(1キロ粒剤 / 豆つぶ250/ ジャンボ)</b>	<b>取扱メーカー：</b> クミカ  <b>原体メーカー：</b> クミカ、クミカ、エス・ディー・エス
<b>成分：</b> ピリミルスファン〔スルホンアニリド系〕 ……0.50% (粒剤), 2.0% (豆つぶ), 2.0% (ジャンボ) フェノキサスルホン〔イソキサゾリン系〕 ……2.0% (粒剤), 8.0% (豆つぶ), 8.0% (ジャンボ) ベンゾビスクロン〔ビスクロオクタン系〕 ……3.0% (粒剤), 12.0% (豆つぶ), 12.0% (ジャンボ)	<b>性状：</b> 類白色細粒(粒剤) 淡褐色粒状 粒径3～8mm (豆つぶ) 淡褐色粒状 水溶性パック入り 1パック25g (ジャンボ)  <b>毒性：</b> 普通物 <b>消防法：</b> ——

## 【品目特性】…………… 〈共通〉

●新成分フェノキサスルホンは発生前～生育初期のノビエに対して高い効果を示す。また、コナギやアゼナ類などの一年生広葉雑草に対しても有効で、幅広く安定した効果を有する。

●アシカキ、イボクサなどの進入雑草に対して効果がある。

●スルホニルウレア系除草剤（SU剤）に対して感受性が低下した雑草に対しても有効である。

●有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

●水稲に対する安全性が高く、田植同時処理が可能である。

### 〈粒剤〉

●移植時からノビエの3葉期まで高い防除効果があり、ゆとりを持って散布できる。

●水稲に対する安全性が高く、田植同時処理が可能である。

### 〈豆つぶ〉

●粒径約5mmの豆つぶ製剤で、10a当りの使用量が250gと軽量、省力型の水稲用初中期一発除草剤である。

●フロアブルやジャンボ剤と同様の自己拡散型製剤で、水中拡散性が極めて優れているため水田の周縁部散布など、不均一散布が可能である。

●畦畔を回りながらフロアブルのように袋からの直接散布や、ひしゃく散布、動力散布機での省力散布ができる。

●粒が大きいので、風による飛散が少ない。また、散布時に衣服が汚れない。

### 〈ジャンボ〉

●粒径約5mmの豆つぶ製剤を、水溶性フィルムに包みパック化したジャンボ剤である。

## 【使用上のポイント】…………… 〈共通〉

●共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 使用上のポイントを参照。

●多年生雑草は生育段階によって効果にフレカがあるので、必ず適期に散布する。

雑草名	散布適期		
	粒剤	豆つぶ	ジャンボ
ホタルイ	3葉期まで		
ミズガヤツリ ウリカワ			
ヘラオモダカ	2葉期まで		
ヒルムシロ	発生期まで		
オモダカ クログワイ コウキヤガラ	発生始期まで		
シズイ	草丈3cmまで		
セリ	再生始期まで		
アオミドロ・ 藻類による 表層はく離	—	発生前	

### 〈粒剤〉

●雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの3葉期までに、時期を失ないように散布する。

●オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、シズイは発生期間が長く、遅い発生のものまでは十分な効果を示さないで、必要に応じて有効な前処理剤または後処理剤との組み合わせで使用する。

●直播水稲に使用する場合、以下の点に注意する。

○発芽直後の稲に対して薬害を生じるおそれがあるので、適切な覆土を行い、稲の1葉期以降に散布する。

○稲の根が露出した条件では薬害を生じるおそれがあるので使用をさける。

○除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生する

おそれがあるので、入水後水持ちの安定した後  
に散布する。

#### 〈豆つぶ・ジャンボ〉

●雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2.5葉期までに、時期を失しないように散布する。

●散布の際は、やや深めの湛水状態（水深5～6cm）にして水の出入りを止める。

### 【薬効・薬害等の注意】……………

#### 〈共通〉

●散布後の数日間に著しい高温が続く場合、初期生育が抑制されることがあるが、一過性のもので次第に回復し、その後の生育に対する影響は認められていない。

●共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。

●適用作物（水稲）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

●適用外作物（いぐさ、れんこん、せり、くわい）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

#### 〈豆つぶ〉

●藻類・表層はく離、浮き草などの水面浮遊物が多い場合は、拡散が不十分になるおそれがあるため周縁散布をさけ、本田内で水田全面に散布する。

●オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、シズイは発生期間が長く、遅い発生のものまでは十分な効果を示さないので、必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせて使用する。

#### 〈ジャンボ〉

●オモダカ、クログワイ、コウキヤガラは発生期間が長く、遅い発生のものまでは十分な効果を示さないので、必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせて使用する。

### 【安全対策上の注意】……………

#### 〈粒剤・豆つぶ〉

●無人航空機散布の際は、共通注意事項の2. 空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。

●藻類に影響を及ぼすので使用時並びに使用後も注意する。散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。

#### 〈ジャンボ〉

●藻類に影響を及ぼすので使用時並びに使用後も注意する。空容器は適切に処理する。

#### 〈粒剤・豆つぶ〉



### 【適用と使用法】……………

#### ①ペンケイ1キロ粒剤

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稲	一年生雑草 多年生広葉雑草	移植直後～ ノビエ3葉期 但し、 移植後30日まで	1 kg	湛水散布又は 無人航空機による 散布	1回 ※
		移植時		田植同時 散布機で施用	
直播水稲	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲1葉期～ ノビエ3葉期 但し、 収穫90日前まで		湛水散布又は 無人航空機による 散布	

※ピリミスルファンを含む農薬の総使用回数：2回以内

※フェノキサスルホンを含む農薬の総使用回数：2回以内

※ペンゾピシクロンを含む農薬の総使用回数：3回以内

## ②ベンケイ豆つぶ250

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植 水 稲	一年生雑草 多年生広葉雑草 アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植後3日～ ノビエ3葉期 但し、 移植後30日まで	250g	湛水散布, 湛水周縁散布又は 無人航空機による 散布	1回 ※
直播 水 稲	一年生雑草 ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による 表層はく離	稲1葉期～ ノビエ3葉期 但し、 収穫90日前まで		湛水散布又は無人 航空機による散布	

※ピリミスルファンを含む農薬の総使用回数：2回以内

※フェノキサスルホンを含む農薬の総使用回数：2回以内

※ベンゾピシクロンを含む農薬の総使用回数：3回以内

## ③ベンケイジャンボ

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植 水 稲	一年生雑草 多年生広葉雑草 アオミドロ・藻類によ る表層はく離	移植後3日～ ノビエ3葉期 但し、 移植後30日まで	小包装 (パック) 10個 (250g)	水田に小包装(パック) のまま投げ入れる。	1回 ※
直播 水 稲	一年生雑草 ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類によ る表層はく離	稲1葉期～ ノビエ3葉期 但し、 収穫90日前まで			

※ピリミスルファンを含む農薬の総使用回数：2回以内

※フェノキサスルホンを含む農薬の総使用回数：2回以内

※ベンゾピシクロンを含む農薬の総使用回数：3回以内